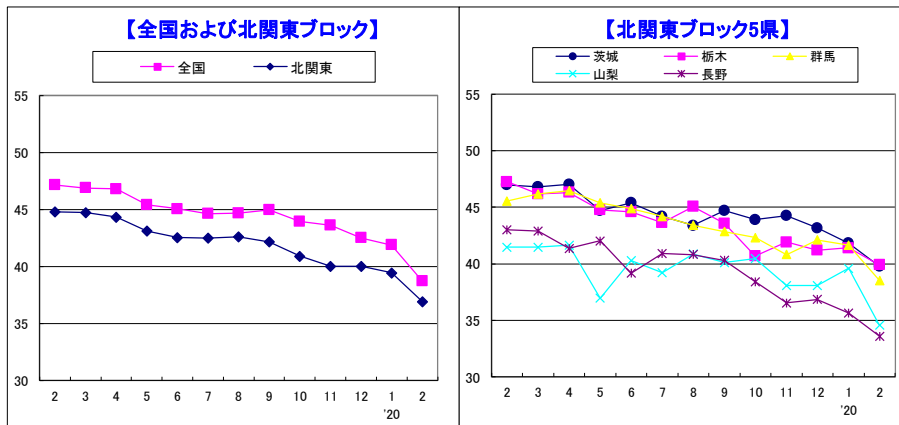


TDB景気動向調査(北関東ブロック・長野県)

— 2020年2月調査 —

2020年3月4日

景気DI=33.6		前月比 ▲ 2.0	2カ月連続悪化し7年ぶりの低水準、先行きも厳しい見通し広がる
景気DI	景気DIは33.6となり、前月を2.0ポイント下回った。悪化は2カ月連続で、33台にとどまるのは、2013年2月(33.2)以来7年ぶりとなる。都道府県別の順位は45位。前月は4カ月ぶりに最下位(47位)を脱し44位に上昇したが、当月は再び順位を下げている。		
規模別DI	「大企業」は前月比0.3ポイント増の39.8、「中小企業」は同2.3ポイント減の32.6、「中小企業」のうち「小規模企業」は同2.7ポイント減の32.2。「中小企業」は7カ月連続悪化。一方、「大企業」は2カ月ぶりに改善したが、改善幅は小さい。「大企業」と「中小企業」の格差は7.2ポイントへ拡大した。		
業界別DI	主要業界の中で改善したのは、前月大幅に悪化した『小売』だけで、『建設』『製造』『卸売』『運輸・倉庫』『サービス』は軒並み悪化した。『建設』(44.1)以外は40未満、『運輸・倉庫』(29.6)は30も割り込んでいる。基幹産業の『製造』は30.0と、2013年2月(30.9)以来7年ぶりの低水準。		
先行き見通しDI	「3カ月後」36.4、「6カ月後」38.9、「1年後」42.6。前月と比べ、「3カ月後」が3.5ポイント減、「6カ月後」が4.0ポイント減、「1年後」が2.1ポイント減といずれも悪化した。懸念材料は多いが、特に新型コロナウイルス感染拡大の影響が不透明感を高めている。		
概況	景気DIが7年ぶりの低水準に後退した。これまで米中貿易摩擦に加え、消費税率引き上げ、東日本台風による被害の影響が企業マインドを低下させてきたが、ここに来て暖冬と新型コロナウイルスの影響が急拡大している。特に新型コロナウイルスはインバウンドの減少にとどまらず、サプライチェーン寸断など中国の経済活動停滞に伴う影響、イベント・集会や人の移動制限に伴う影響などが各方面に波及。「先の見えない米中貿易摩擦が忘れ去られるほどの衝撃」とも受け止められ、幅広い業界で先行き見通しを含め厳しい見方が広がっている。		



【県別景気DI】

	順位	(前年 同月 順位)	回答数	(%)	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
																'20					
茨城	13	(22)	150	41.8	47.0	46.8	47.0	44.7	45.4	44.2	43.4	44.7	43.9	44.2	43.2	41.8	39.8	▲ 2.0	38.2	37.9	38.6
栃木	12	(21)	129	38.2	47.2	46.2	46.3	44.8	44.6	43.7	45.1	43.6	40.7	41.9	41.2	41.4	39.9	▲ 1.5	37.6	38.9	40.3
群馬	25	(29)	151	43.0	45.5	46.2	46.5	45.4	44.9	44.2	43.4	42.9	42.3	40.8	42.1	41.7	38.5	▲ 3.2	39.2	40.7	42.9
山梨	43	(46)	93	45.1	41.5	41.7	37.0	40.3	39.2	40.9	40.1	40.5	38.1	38.1	38.1	39.6	34.6	▲ 5.0	35.1	37.5	41.0
長野	45	(41)	256	46.9	43.0	42.9	41.4	42.0	39.2	40.9	40.8	40.3	38.4	36.5	36.8	35.6	33.6	▲ 2.0	36.4	38.9	42.6
北関東	7	(8)	779	43.3	44.8	44.7	44.3	43.1	42.5	42.5	42.6	42.2	40.9	40.0	40.0	39.4	36.9	▲ 2.5	37.3	38.9	41.3
全国			10,704	45.2	47.2	46.9	46.8	45.4	45.1	44.6	44.7	45.0	43.9	43.6	42.5	41.9	38.7	▲ 3.2	38.7	39.9	41.6

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、北関東の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

【業界別景気DI(長野県)】

	回答数	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
													'20					
農・林・水産	2	50.0	50.0	33.3	33.3	50.0	41.7		50.0	33.3	50.0	33.3	50.0	33.3	▲ 16.7	33.3	33.3	33.3
金融	2	33.3	58.3	50.0	58.3	50.0	66.7	66.7	58.3	66.7	66.7	66.7	50.0	50.0	0.0	58.3	50.0	50.0
建設	34	51.5	52.5	48.4	54.7	48.0	52.3	52.9	51.5	55.4	48.3	47.3	48.0	44.1	▲ 3.9	45.6	46.6	47.1
不動産	0	50.0	50.0	50.0	66.7	50.0	33.3	50.0	50.0	0.0								
製造	111	40.3	40.3	38.8	37.7	37.1	38.2	35.9	35.4	35.7	32.1	33.5	33.2	30.0	▲ 3.2	33.5	37.5	42.2
卸売	55	41.8	40.1	39.8	38.4	35.7	38.6	37.5	39.4	33.9	34.9	34.3	31.2	30.9	▲ 0.3	33.0	35.8	42.1
小売	14	40.7	44.4	43.9	41.7	38.9	40.9	40.0	46.3	40.3	40.7	42.9	32.2	36.9	4.7	40.5	40.5	41.7
運輸・倉庫	9	43.3	45.8	45.5	51.7	42.9	41.7	45.8	41.7	40.5	35.7	35.7	31.0	29.6	▲ 1.4	29.6	31.5	35.2
サービス	27	45.5	44.0	44.4	46.2	44.0	41.4	46.1	43.1	40.8	44.9	41.0	41.7	39.5	▲ 2.2	43.8	44.4	45.1
その他	2	50.0	33.3	25.0	22.2	11.1	25.0	33.3	33.3	25.0	8.3	16.7	16.7	25.0	8.3	16.7	8.3	8.3

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していない

【規模別景気DI(長野県)】

	回答数	(%)	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
														'20					
大企業	36	14.1	47.2	50.5	46.2	49.0	44.6	46.2	47.5	44.1	45.5	39.4	41.9	39.5	39.8	0.3	42.1	43.5	43.1
中小企業	220	85.9	42.3	41.5	40.4	40.9	38.1	40.1	39.7	39.6	37.1	36.1	36.0	34.9	32.6	▲ 2.3	35.5	38.1	42.5
(うち小規模)	76	29.7	45.4	45.0	44.9	43.8	38.5	41.3	40.9	38.6	39.2	36.0	36.9	34.9	32.2	▲ 2.7	37.1	37.7	40.6
格差(大企業－中小企業)			4.9	9.0	5.8	8.1	6.5	6.1	7.8	4.5	8.4	3.3	5.9	4.6	7.2	2.6	6.6	5.4	0.6

※(%)は構成比

※「格差(大企業－中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【調査概要(長野県)】

期間	2020年2月14日～2月29日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
546社	256社	46.9%

【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク	
松本支店	TEL 0263-33-2180(代)
長野支店	TEL 026-232-1288(代)
飯田支店	TEL 0265-22-2789(代)